

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第2回加東市手話施策推進会議
開催日時	令和6年2月27日(火) 10時30分から11時40分まで
開催場所	加東市役所 3階 302会議室
議長(委員長)の氏名	・ 嶋 本 恭 規
出席委員等の氏名	・ 中 島 武 史 ・ 井 上 勝 子 ・ 中 西 一 真 ・ 上 田 月 美 ・ 藤 原 良 二 ・ 内 山 真 理 子 ・ 近 澤 孝 則
欠席委員等の氏名	
出席した事務局職員の氏名及びその職名	・ 社会福祉課課長 北 島 崇 裕 ・ " 副課長 篠 田 玲 子 ・ " 主査 山 田 美 香 子 ・ " 設置手話通訳 藤 原 奈 津 代
傍聴者	0名
議題、会議の経過及び資料名	1. 議事 (1) 令和5年度加東市手話施策推進方針に基づく施策報告について (2) 令和6年度加東市手話施策推進方針(案)について (3) その他 2. 会議の経過 別紙「令和5年度第2回加東市手話施策推進会議」会議の経過のとおり

2024年 3 月 27 日

署名人

嶋本恭規



(別紙)

「令和5年度 第2回加東市手話施策推進会議」 会議の経過

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議 事

(1) 令和5年度加東市手話施策推進方針に基づく施策について

事務局	資料に沿って説明
委員長	今の報告に対して、ご意見ご質問等ございましたらお願いいたします。
委員	小学校で福祉学習に加えてミニ学習もされ、継続されて良いと思います。手話言語強化週間がきっかけでさらに年齢の小さいこども園の子たち対象にという流れもすごく良いと思いました。こども園の出前講座のときの子どもの反応を教えてください。
事務局	5歳の子どもがメインで、挨拶や簡単な歌の手話をしました。後日行った時に子どもたちから手話で挨拶してくれ「普段もやってくれるんですよ」とおっしゃる園長もおられました。
委員	小さい子どもほど言語という区別なくどんどん使ってくれるので、この年代に出前講座をするのはすごく良く、継続的にミニ学習等もこの年齢でもできれば、小学校にあがったときに更に定着するだろうし、良い循環だと思います。ぜひ継続して欲しいです。
委員長	小さい子どもが手話に親しむ取り組みは非常に大切という意見をいただきました。他にご意見ご質問等ありましたらお願いします。
委員	登録手話通訳者現任研修では、全国手話研修センター企画の研修(Web視聴・実技、レポート提出)を受講しました。各自都合の良いときに受講でき、良かったと思います。
事務局	来年も同じ形態を希望されますか。
委員	この方法が良いのではという何人かの意見は聞いています。登録手話通訳者協会全体の意見をとりまとめたわけではありませんが、反対の意見は聞いていません。また、加東市職員の研修の場で通訳・収録し、後日検証する現場研修もありました。来年度の研修方法については、またオリエンテーションで確認してもらえたらと思います。
委員	手話フェスタは会場が広がったので、ロビーや1階など作業所関係の人がいるあたりでもテレビモニターでステージの様子を見ることができると、参加した感があるかと思いました。
事務局	地域交流センターが改修中ということもあり国際学習塾で開催しましたが、地域交流センターだと販売はできません。各会場のメリット・デメリットはあり、課内で意見を出し合っているところです。作業所販売やカフェがあり活気があったので、来年度も国際学習塾でできればと思っています。テレビモニター設置に関しては絶対できるとは言えませんが、調整してみたいと思います。
委員	手話っこ講座について、いつもは最後に聴覚障害者協会との交流会があったと思いますが今回は依頼がありませんでした。
事務局	うれしの友の会は「手話歌での講座をしたい」という希望で、内容的に手話っこの講座にはなっていません。ただ、10回超の連続講座なので資料では手話っこ講座の項目に入れていますが、内容的に手話っこ講座と合わないため、最終の交流は依頼しなかったということです。
委員	分かりました。
委員	ワイドニュース(ケーブルテレビ)の字幕が増えているので、今後もなくさないように、増やして欲しいです。ろう者だけではなく、高齢の方、耳が遠くなっている方、難聴の方もおられるので、みんなが対等に情報を得られるよう継続していただきたいです。
事務局	担当課には伝えておきます。

(2) 令和6年度手話施策推進方針(案)について	
事務局	資料に沿って説明
委員	手話言語強化週間で市役所職員向けのミニ手話教室と、民生委員向けの手話教室を希望します。
事務局	職員向け講座は、職員皆忙しく参加者が少なくなるため、挨拶の手話の動画は各職員のパソコンで見られるようにしています。 今年度、強化週間の期間中にろう者が来られ、窓口で職員に対して手話で挨拶してくれました。すると職員も挨拶の手話が出てくるんです。ですので、特別にミニ手話講座を開催という形ではなく、今まで通りパソコンで見られる形でそれぞれ研修してもらいたいと思います。 また、新入職員については「一緒に手話を覚えよう」という番組に出て手話を覚えてもらい、手話をした新入職員は増えていっているのが期待しています。 民生委員向けの手話講座は、この場で「やります」と言えることでもないので、課内で検討したいと思います。
委員	ろう者が強化週間に市役所に行き、実際職員が手話を使うことができたことが良いと思いました。大変ですが、強化週間に聴覚障害者協会の皆さんにいろいろな課を覗いてもらい、職員と簡単な挨拶をするのはとても良いのではと思います。聴覚障害者協会の皆さんにご足労いただきますが、各課に出向いていただけると嬉しいです。
委員長	他に意見はございますか。
委員	こども園の関係の方もこの会議に参加いただくことは可能でしょうか。参加していただくことで三草小学校のように継続した取り組みになればと思います。
事務局	この会議の委員数が限られており、調整だけでなく厳しい面があるかと思っています。
委員	条例ができた頃に小学生に冊子を配布したのは記憶しています。が、福祉学習で小中学校へサークルと聴覚障害者協会で行った際、冊子について子どもたちの反応は薄かったのが、配布され勉強はしてもその後は眠っているのではないのでしょうか。意見のように、機会をとらえてフェスタ参加特典ではないですが、何かちょっとしたものをさしあげられれば、取り組みの新鮮さもあるかと思っています。
事務局	冊子は、手話を学ぶ3・4年生にミニ手話講座の一回目に配布しています。ミニ手話講座より福祉学習が先に開催された場合は、冊子をまだもらってないことがあったかもしれません。福祉学習だけでミニ手話講座を依頼されない学校もあるので、今後は聴覚障害者協会とサークルで福祉学習に行かれる前に聴覚障害者協会・サークルに冊子をお渡しする方法もあるかと思っています。小学生のフェスタ参加が続いていることもあり、子どもたち向けの物という意見をいただいたので考えたいと思います。
委員長	子どもに対する戦略のいいモデルとして何か他に意見はありませんか。 ないようですので、(案)を省いていただき、方針として決定します。

(3) その他

特に意見なし

4 事務連絡等

5 閉 会